中央公民館 大栄分館新築工事 ニュース

VOL. 06
2026年11月

開館準備委員会より一言　「外壁・内装がさらに進み、いよいよ足場解体と仕上げ工程へ！」

皆さんこんにちは！朝夕の冷え込みが厳しくなる季節となりましたが、現場では防寒対策とともに、体調管理と安全確認を徹底して作業を進めております。先月（10月）は、環境に配慮した太陽光パネルの施工やエレベーターの工事が新たにスタートし、建物の機能が着々と形になってまいりました。今月（11月）は、外装工事がいよいよ大詰めを迎え、月末には外部足場の解体、内部では天井や壁の本格的な仕上げへと進んでいきます！



太陽光パネルの設置がはじまっています。

先月の進捗　10月はこれをやりました！

10月は「太陽光パネルの設置作業」が始まり、また館内のバリアフリー化を支える「エレベーターの設置作業」もスタートしました。「外壁工事」および「内装工事」は引き続き精力的に進め、建物の気密性や内部のレイアウトを着実に形にしていきました。



内部の様子



外壁工事の様子

今月（11月）の予定　いよいよ外観のお披露目！

11月はこれまで進めてきた外装工事がほぼ完了を迎え月末には「外部足場」をいよいよ解体し、その後に控える「外構工事の準備」へと移行します。内部では天井の仕上げとなる「天井仕上げボード貼り」を実施します。また、壁面には「CLT木材の取付」にも着手し、木の温もりあふれる空間づくりへと入っていきます。

お知らせ：大栄分館の愛称募集について

皆様からのたくさんのご応募、誠にありがとうございました。選ばれた候補の中から決定した素敵な愛称につきましては、決まり次第、追って皆様にお知らせいたします。開館の日をどうぞお楽しみに！

現場の工夫

足場解体および外構準備における安全徹底（安全第一）11月末の外部足場解体作業に向けて、高所での作業ルールや安全帯（フルハーネス）の確実な着用、資材の落下防止対策を徹底します。また、周辺の安全確保と誘導員を適切に配置し、無事故・無災害で作業を進めます。

仕上げ精度と木材施工の品質確保（品質管理）天井ボードの貼り付けや、新しく着手するCLT木材の取付では、ミリ単位の施工精度を追求します。また木材に傷や汚れがつかないよう細心の注意を払い、美しく精度の高い仕上がりを目指します。

「ZEB特集」

新しい大栄分館は、（省エネ）・（創エネ）をすることで、年間のエネルギー消費量「実質ゼロ」を目指します。今回は、建物の中に隠された「省エネ＆創エネ」の設備をご紹介します！

第1段　「熱を逃がさない工夫」：外皮断熱と高性能窓の秘密

外からの熱や寒さを遮り、室内の快適な空気を逃がさないために、建物全体（外皮）で徹底した断熱・保温対策を行っています。

- **外壁：3種類の異なる断熱材を適材適所で組み合わせ、外気の侵入をしっかりブロック。**
- **天井裏：グラスウール断熱材を採用し、内外部からの熱の出入りを防ぎます。**
- **窓：「複層ガラス（空気層）」を採用、ガラスと空気層と合わせることで冷暖房の効率UP**



最高ランクのZEB認証を取得しています。

中央公民館大栄分館開館準備委員会